

花きの県別生産出荷概況(10月見通し)

品目	県名	作付面積ha (前年比)	主な品種	10月出荷見込み 千本		主産地	10月のピーク		
				全出荷量	京浜地域		上	中	下
バラ	茨城県	11 (98%)	つくばエクスプレス ローテローゼ レイラ、パレオ、ノブレス ローラ、クリーミーエデン 他	700 (100%)	550 (100%)	笠間市 土浦市 石岡市 筑西市 他	30	35	35
	群馬県	20.1 (100%)	ローテローゼ ノブレス ティケネ	1,130 (100%)	800 (100%)	前橋市、甘楽富岡、 群馬みどり、館林市 利根沼田、太田市	30	30	40
	栃木県	14 (98%)	ノブレス ローテローゼ ティケネ 他	700 (100%)	500 (100%)	宇都宮 小山 他	20	40	40
輪ぎく	秋田県	30.8 (99%)	神馬 精の波 精興の秋 山陽黄金	951 (90%)	371 (120%)	秋田みなみ 秋田おぼこ 秋田ふるさと	40	30	30
	栃木県	51 (97%)	神馬 精興光玉	1,300 (100%)	500 (100%)	大田原 塩谷 小山 真岡 他	40	40	20
スプレー菊	群馬県	37.6 (100%)	リネカー、レミダス、 鞠風車	940 (97%)	720 (97%)	あがつま 利根沼田	25	30	45
	栃木県	72 (101%)	オランダ系 精興園 他	2,200 (105%)	1400	真岡 塩谷 粟野 那須 他	30	40	30
トルコギキョウ	北海道	31.4 (94%)	パレオピンク ピッコロサスノー 北斗星 アクアボリスホワイト	5,670 (96%)	1,700 (96%)	由仁町 (南空知広域連)	50	30	20
	山形県	32.5 (101%)	白八重 ピッコロサ セレモニークライトP	950 (90%)	800 (90%)	鶴岡市 新庄市 酒田市 庄内町	35	30	35
	長野県	56 (102%)	八重各品種 バステルムラサキ バステルピンク 他	16,235 (102%)	4,383 (102%)	佐久 松本 伊那 諏訪 北信	50	30	20
デルフィニウム	北海道	38 (103%)	フォルカフリーデン オーロラブルー パープルブルー ボルクラウド	11,939 (102%)	4,800 (102%)	三石町 (JAみついし)	40	40	20
アルストロメリア	北海道	10.1 (99%)	オルガ、セナ、イレーネ、レモン	8,103 (91%)	2800 (91%)	新篠津村 (JA新しのつ)	20	20	60

品目	作柄及び概況	販売における現状と今後の見通し
バラ	<p>生育は、概ね順調で平年並みの出荷が見込まれる。 病害虫は、一部圃場でうどんこ病等が散見される。</p> <p>作柄は平坦地・並。 生育は概ね順調。8月の降水量が多く、9月出荷は花腐れがやや発生。今後天候が回復すれば、10月はほぼ平年並みの出荷となる見込み。</p> <p>日照不足の影響により、目の動きが遅れ気味の傾向。ハダニの発生は少ない。過湿度が高く、灰色かび病等の発生が懸念される。各地で冬期所上に対策、夏期夜冷による品質向上効果のためのヒートソフ導入が増加(10戸)。今後、導入を予定する生産者は多い。</p>	<p>現状 9月に入りプライダル需要が動き始めたものの、小売の動きは鈍く強い引き合いは無い。入荷量は昨年に比べ輸入品が減っている為少な目となっている。梅雨明けが早く、夏場暑い日が続いた影響により暖地物はやや遅れ気味。</p> <p>見通し 第一花き プライダル需要中心の動き、品質格差の単価差は出る。入荷状況による概ね例年並みの流れ。SD@80 SP@105</p> <p>大田花き 三連休、週末大安とプライダル品種の引合いが強まる見込み。暖地物が徐々に増加するが、下位等級中心となる。また今秋からの新品種も出荷開始予定。輸入品に関しては各商社本格出荷となる見込み。</p>
輪ぎく	<p>生育に関しては順調に推移している。病害虫に関してはサビやアブラムシが多々見受けられる為今後の管理を注意していきたい。</p> <p>生育は概ね良好。ハダニ、アザミウマ等の害虫発生が多めの傾向。各産地において冬期の省エネ、低温開花性品種の導入及び厳寒期の野菜導入に向けた作型検討が行われている。</p>	<p>現状 秋のお彼岸需要に向けた出荷が中心で、全体的には遅れた産地等あり、需要期後半にも安定した入荷となった。需要は天候の影響により後半になるほど厳しく、市況は低迷した。</p> <p>見通し 大田花き 露地物は季咲きの品種が中心、施設物は秋系の品種中心となる。大きな需要は無く、厳しい市況展開が予想される。</p>
スプレー菊	<p>作柄は並。 生育は概ね順調。8月の降水量が多く、9月出荷は花腐れがやや発生。今後天候が回復すれば、10月はほぼ平年並みの出荷となる見込み。</p> <p>生育は良好。ハダニの発生が多めの傾向。ウィルス病“キク茎えそ病”“キクえそ病”対策のためアザミウマ類の防除の徹底が図られている。各産地において重油高騰に伴う対策会議が開催されている。冬期の品目転換、省エネ対策技術対策等についての具体的検討が行われている。一部の生産者で、地下水利用の屋根散水方法の導入予定。</p>	<p>現状 周年産地は需要期向けの出荷もあるが、月を通して安定した出荷となった。季節産地やマレーシア産は秋のお彼岸需要中心の出荷となった。相場面では需要期中においても高値は出ず厳しい相場展開となった。</p> <p>見通し 大田花き 周年産地も秋系品種の出荷が始まり品種のバリエーションが増加する見込み。大きな需要は無いものの、品種によってはプライダル等の需要に対応する為、相場面では品種によりまちまちとなる見込み。</p> <p>FAJ 品種切り替わる。洋花系SP菊は宴会需要、一重は業務需要中心の引合いとなる見込み。</p>
トルコギキョウ	<p>生育は平年並みで推移している。最後の作型は加温しなければ出荷できない可能性がある。</p> <p>高温の影響で草丈は短め、枝数は少なめとなっている。また、開花も早まっている。庄内町では、大雨の影響でしおれや立枯症状が発生し、2割程度出荷不能となっている。</p> <p>生育は順調。抑制作型が主体となるが極端な出荷ピーク無くガラガラとした出荷になる見込み。</p>	<p>現状 7～8月の高温により上旬は前進、中、下旬は少なく、特に下位等級が多くなる展開となっている。下旬には10月の出荷分が前進し入荷となる。</p> <p>見通し 第一花き 高冷地産の出荷も減少傾向となり、品質格差の単価差は有るが業務・プライダル需要を中心に安定した流れ。@115</p> <p>大田花き 抑制型の作付けを行っている高冷地が中心の入荷。徐々に九州方面の出荷が始まる。販売面ではプライダル需要中心の取引で、小売の動きは減少する見込み。</p> <p>FAJ 東北中心にほぼ前年並みの入荷となる見込み。プライダル需要も多く堅調相場で推移の見込み。</p> <p>東日本板橋 引き続きプライダル等で引き合い強いが高冷地の上がり早い。</p>
デルフィニウム	<p>シネンシス系を中心に上旬・中旬は日量1,500ヶ-ス程度の出荷となる見込み。気温が低下しても加温は控えるため、天候に左右される。</p>	<p>現状 夏の高温の為2番花の立ちが悪く出荷量少ない。</p> <p>見通し 東日本板橋 八重系、シネンシス系共に入荷量回復する見込み。</p>
アルストロメリア	<p>ここにきて気温が上がリ、メリアの株が弱っている為、当初予定では9月下旬より増量出荷を見込んでいましたが、10月に入ってから数量の回復が見込めそうです。</p>	<p>現状 がスタートし、敬老の日お秋のお彼岸需要にあわせ引合いが強まった。</p> <p>見通し 大田花き 山形、愛知、長野、茨城の各産地の出荷がスタートし、増加傾向となる見込み。400,000本@95</p>

東京市場の切花入荷量と単価(8月)

その1

(単位:千本、円、%)

区分		第一花き		大田花き								FAJ	
		月計	前年比	上旬	前年比	中旬	前年比	下旬	前年比	月計	前年比	月計	前年比
輪ギク	数量	1,046	72	1,226	94	1,197	89	1,138	114	3,562	98	3,158	88
	単価	73	124	51	118	47	103	45	93	48	105	60	104
SPキク	数量	496	85	809	100	725	84	768	115	2,303	98	753	98
	単価	62	95	43	98	45	94	44	85	44	92	48	93
コギク	数量	594	80	911	90	648	79	910	92	2,469	87	2,785	129
	単価	36	124	30	115	28	108	20	100	26	108	29	91
カーネーション	数量	229	75	576	99	578	114	633	164	1,788	121	586	102
	単価	35	65	40	103	34	79	31	62	35	81	39	83
SPカーネーション	数量	175	100	404	87	396	80	596	130	1,397	99	755	108
	単価	42	67	50	116	48	100	36	68	43	91	38	84
バラ	数量	126	66	932	97	935	95	1,130	134	2,997	108	1,114	78
	単価	55	95	57	106	48	69	46	63	50	77	57	114
ユリ テッポウ	数量	44	71	72	115	122	129	84	96	280	114	102	76
	単価	77	85	69	85	45	71	49	84	52	80	55	103
ユリ アジアテック	数量	49	131	130	95	113	81	102	164	347	102	28	92
	単価	75	69	53	108	48	88	49	82	50	94	61	108
ユリ オリエンタル	数量	62	95	181	100	191	85	227	105	600	96	416	78
	単価	174	71	183	83	180	87	161	86	174	85	144	93
カスミソウ	数量	20	88	167	118	116	83	80	91	365	98	132	113
	単価	91	99	40	85	36	77	62	91	44	84	64	76
グラジオ ラス	数量	29	70	126	76	136	82	173	111	436	89	74	87
	単価	39	71	45	110	39	83	31	60	38	81	43	97
ガーベラ	数量	60	88	424	94	414	96	500	142	1,338	108	428	100
	単価	19	66	26	108	21	66	20	59	22	75	26	109
スターチス シニアータ	数量	155	76	271	87	277	93	227	147	776	102	443	96
	単価	35	81	42	127	25	89	19	50	29	91	38	110
スターチス HB	数量	48	84	90	72	127	98	142	138	360	101	27	116
	単価	52	80	51	116	43	96	42	69	45	91	66	83
カラー	数量	-	-									61	70
	単価	-	-									69	90
トルコ ギキョウ	数量	148	93	396	115	428	98	490	139	1,314	116	671	89
	単価	71	63	101	91	91	83	68	58	85	76	85	91
ひまわり	数量	56	72	353	93	391	97	532	143	1,277	111		
	単価	33	80	48	107	40	83	34	65	40	82		

区分		第一花き		大田花き								FAJ	
		月計	前年比	上旬	前年比	中旬	前年比	下旬	前年比	月計	前年比	月計	前年比
シンビジューム	数量	2	82	7	116	8	86	8	99	24	99	6	71
	単価	537	80	647	74	608	75	602	88	618	78	567	98
スイートピー	数量	-	-										
	単価	-	-										
アルストロメリア	数量	17	76	116	116	84	100	67	98	267	106	66	60
	単価	70	88	53	93	51	77	62	87	55	86	74	99
リンドウ	数量	436	108	161	112	332	121	664	140	1,159	129	1,153	117
	単価	36	75	60	92	38	73	20	56	31	67	33	88
アスター	数量	-	-									296	125
	単価	-	-									41	99
デルフィニューム	数量	-	-	114	84	109	76	134	77	357	79	137	109
	単価	-	-	79	110	73	80	62	74	71	86	72	81
けいとう	数量	107	71										
	単価	23	77										
クジャクソウ	数量	11	103	50	96	44	82	57	200	153	112	44	96
	単価	56	85	43	98	36	80	37	74	39	85	43	92
フリージア	数量	-	-									2	
	単価	-	-									34	
リアトリス	数量	96	82	191	120	176	88	39	104	407	102		
	単価	27	93	27	93	17	77	21	72	22	87		
切花総数	数量	4,600	80	11,650	94	11,387	90	12,688	120	35,727	100		
	単価	55	95	53	104	47	87	43	78	48	89		